

令和5年度

キャッチフレーズ「また 来たくなる ひがしたて小」



犀川

R 5 . 1 2 . 2 2 (金)

No. 9

TEL 56-2112

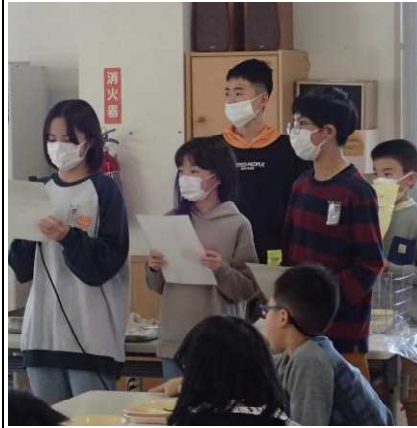
FAX 56-2070

学校だより 大館市立東館小学校 E-mail higashi-s@educet01.plala.or.jp

令和5年の東館小を漢字で表すと、どんな字が思い浮かびますか

今年一年の世相を表す漢字は「税」でした。令和5年の東館小を漢字1字で表すと何になるかなと私が考えたとき、思い浮かんだ漢字は「活」でした。5月の連休明けにコロナが5類になり、子どもたちの活動が増えて、いっぱい活躍できたことが、「活」の理由です。

本校の様々な活動の中で、日常、当たり前のように行われている子どもたちの縦割り班の活動は、本校の強みだと改めて実感した1年でした。6年生が各班の班長を務め、その6年生の姿を見て下級生は学んでいきます。そして、自分たちが班長になったときは、下級生に寄り添いながら指導・支援していきます。この縦割り班の活動を通して、全ての東小っ子は仲間であるという意識が、自然に育まれていると感じています。これからも児童会テーマ「力を合わせ 夢に向かって 輝く未来へ」の下、子どもたちの活動を進めていきますので、3学期も応援をよろしくお願いいたします。



ランチルーム給食の際「キラッとさん」を紹介する運営委員紹介した後、みんなで拍手して称え合います。



今年一年、本校の教育活動に対しまして、ご支援・ご協力いただき誠にありがとうございました。3学期も全ての東小っ子が「授業で笑輝満開」そして「東館笑輝」になれるよう本校の活動を進めていきたいと思っております。

冬休み中も油断することなく、インフルやコロナの感染防止対策の徹底に努め、令和6年を明るく元気にスタートできることを願っております。皆様にとってよい年でありますように。

大館市立東館小学校 校長 山口 誉
職員一同



青少年育成推進事業 シンポジウム2023 東館小学校の発表

「元気で明るい大館市を目指して」 6年 菅原 茉帆



私は、自分が通っている東館地区はもちろん、大館市が大好きです。今の東館も元気で明るい町ですが、みんながもっと自分の思いを大切に暮らしたり、健康で元気に暮らしたりしてほしいと思っています。ですが、大館に医者が足りないという話を聞きました。だから私は、医者になって家族や地域の人を助けたいと思っています。男女関係なく、何でも話してもらえそうな医者になりたいです。その夢を叶えるために、私が小学校でがんばっていることを3つ紹介します。

1つ目は、コミュニケーション能力を高める努力をすることです。学校には縦割り班という、他の学年と活動する班があります。縦割り班で活動する花壇作業や掃除の時間に、6年生として、みんなが楽しく分かりやすく活動できるように意識してコミュニケーションを取っています。

2つ目は、積極的に学ぶことです。なぜかという、新しいことを学び続け、たくさんの人を助けられる医者になりたいからです。そのために、私は一人勉強と普段の授業をがんばっています。一人勉強では、自分のためになる学習ができるように心がけています。例えば、間違えた問題や苦手な所を中心に勉強したり、後で見返したときに分かりやすいように、色分けをしたりしています。普段の授業では、積極的に手を挙げて発表したり、分からない人がいたら優しく教えたりしています。教えることによって、自分が分かっていることの確認にもなるので、これからも続けていきたいです。

3つ目は部活動です。私は、陸上部に所属しています。陸上部は、3年生のときに始めました。始めたころの種目は短距離走で、練習がきつく、目標にも届かず、やめたいと思う日もありました。ですが、4年生になると目標を達成できるようになって、楽しいと思う日が増えてきました。5年生では種目を変え、目標も大きくし、全県大会出場を目指してがんばりました。ですが、出場することはできませんでした。6年生でリベンジするために、毎日、目標を決めて練習に取り組みました。その結果、目標だった全県大会に出場できただけでなく、3位という結果を残すことができました。もし、3年生のときにやめていたら、この結果にはつながらなかったと思うので、諦めずに続けてよかったです。これからも、すぐあきらめるのではなく、目標達成のためにどうすればいいのかを考えたり、目標を立てたりしてがんばっていききたいです。

私は、今あげた3つのことだけでなく、今できることを探して夢を叶えられるように努力していききたいです。今年の東館小学校の児童会テーマは、「力を合わせ 夢に向かって 輝く未来へ」です。全校の人数は少ないけれど、一人一人が夢や目標に向かってがんばっています。今の6年生や下級生の友達と過ごせる時間は、今しかありません。卒業までもう少しですが、この仲間たちを大切に、力を合わせて、小学校でしかできない経験をしていききたいです。そして、医者になるという夢を叶えて、大館のみんなが元気で明るく過ごせる町にしていきたいです。

12/1 (金) 2学期末PTAを開催

保護者の皆様が来校すると、子どもたちもいつも以上にはりきって授業に臨む姿が感じられます。保護者の皆様に、「2学期でこのくらい成長したんだぞ」という思いをアピールしているのかもしれませんが、保護者の皆様に、我が子の姿はどのように感じられたでしょうか。

毎朝、校門につながる入口に立ち、目をしっかり見て、あいさつできる子どもたちの姿を見ると、成長したことを実感します。校長室に来て、「勉強が楽しい」と教えてくれる1年生もいます。小学校の思い出として、比内とりの市の詠唱大会に出場すると意欲満々の6年生もいます。そんな子どもとの関わりは、楽しいものです。

ご家庭でも、今、子どもとできる会話などを楽しんでいただければ幸いです。

PTA全体会の中で、大館北秋田PTA連合会表彰者をご紹介します、その栄誉を皆さんで称えあいました。

【大館北秋田PTA連合会表彰者の皆様】

- ◇山本 隆仁 様
 - ◇菅原 隼人 様
 - ◇川口 未沙希 様
 - ◇丹波 優智 様
- おめでとう
ございます

これまでの東館小学校PTA活動へのご尽力に感謝申し上げます。今後ともご指導・ご協力いただきますようお願いいたします。

授業参観の様子



1・2年



3年



4年



5年



6年



「雑巾」の寄贈がありました。心より感謝申し上げます!

12月15日(金)に、大館地区更生保護女性会 会長 伊藤 さより 様を代表に、大葛地区女性会、東館地区女性会の方々から、雑巾200枚程をいただきました。健康委員会委員長の丹波 颯悟さんと副委員長の田畠 斗真さんが、児童を代表して受け取りました。

本当にありがたく思います。本校の清掃等で活用させていただきます。



賛助金へのご協力 心より感謝申し上げます!

保護者や地域の皆様のおかげで、令和5年度は472,500円の賛助金をいただきました。来年に150周年を迎える本校にとって、貴重な資金となります。子どもたちのために大切に使用させていただきます。ご難儀をおかけしました。ありがとうございました。

東小っ子の活躍

【第64回秋田県児童生徒美術展】

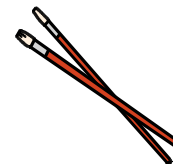
◇平面の部◇

- 「入賞」
- ・1年 川口 理音
 - ・2年 佐藤 海斗
 - ・3年 加賀谷 純心莉
 - ・4年 仙台 喜代太郎

「佳作」

- ・1年 畠山 貴成
- ・2年 佐藤 仁
- ・3年 佐藤 旬
- ・4年 立石 柚奈
- ・5年 佐藤 真陸
- ・5年 佐藤 葵
- ・6年 立石 晴真
- ・6年 菅原 茉帆

東館
笑輝



※入賞した作品は、秋田市文化創造館に展示されます。

- 1/6 (土) 9:00~17:00
- 1/7 (日) 9:00~14:30

1月の主な行事予定



- ※冬季休業日 12/26~1/14
- ※学校閉庁日 12/29~1/3

- 〈1月の行事予定〉
- 4日(木) 仕事始め
 - 9日(火) 大館市教職員教育研究実践発表会
 - 15日(月) 3学期始業式、全校5時間地区子ども会
 - 16日(火) 身体測定(4年・5年・6年)
 - 17日(水) スキー授業開始
身体測定(1年・2年・3年)
 - 18日(木) 委員会活動
 - 19日(金) 全校朝会、水質検査
 - 27日(土) 比内とりの市
 - 29日(月) 鶏めし給食

※インフルエンザの型は複数出ていますので、1度感染しても、2度目、3度目があります。手洗い・マスク着用・十分な睡眠と栄養など、意識高く予防しましょう。